

軽井沢絵本の森美術館
2007年夏の企画展
7月5日(木)▶10月1日(月)

◆姿を与えられた伝承物語◆

民話えほん展



ヨゼフ・ヴィルコン画「バーバヤガーの家」
©1982 Józef Wilkoń

絵本を舞台に広がる 民話の世界へようこそ
不思議だけど 懐かしい

口から口へと伝えられてきた「むかし、むかし…」の物語



「マーシャと白い鳥」 出久根 画
(偕成社 2005)



「おおきなかぶ」 佐藤忠良 画
(福音館書店 1966)



「おだんごぼん」 黒田 画
(福音館書店 1966)



マーシャ・ブラウン画「むかしねずみが」
©1961 Marcia Brown

人々は自然の驚異や世界の起源、また身の回りで起こった出来事を後世に残そうと試みました。このような物語は、昔話・伝説・神話といった「民話」として、書物となり読み継がれ、やがて絵本にも多く描かれるようになります。本展では、誰もが一度は見聞きする馴染み深い物語「民話」を描いた絵本や原画を紹介し、太古の昔から脈々と受け継がれてきた伝承物語の時を超えた魅力に迫ります。

◆軽井沢八月祭参加特別企画展 [第一展示館にて]
「ニッサン童話と絵本のグランプリ」作品展
会期：8月1日(水)～26日(日)

- ◆併設展 | イソップ物語の絵本展
[第一展示館にて] 会期：7月5日(木)～31日(火) / 8月27日(月)～10月1日(月)
- ◆木葉井悦子のアトリエ | 第6回展示「サバクでおちゃを」(1984年刊)
| 第7回展示「みずまき」(1994年刊) ※会期中入替あり
- ◆吉田新一文庫 | 第2回企画展
| T・ビュイックとW・ブレイク～黄金時代の挿絵画家たち～

後援：長野県教育委員会、軽井沢町教育委員会、絵本学会、(社)日本国際児童図書評議会、信濃毎日新聞社、SBC 信越放送、NBS 長野放送、TSB テレビ信州、abn 長野朝日放送、FM 軽井沢

軽井沢絵本の森美術館
KARUIZAWA MUSEUM OF PICTURE BOOKS



開館時間 ■ 9:30～17:30 ※6・10月は17:00まで(最終入館は閉館時間の30分前) 休館日 ■ 10月2日(火)

入館料 ■ 軽井沢絵本の森美術館 大人 800円 中高生 500円 小学生 400円
エルツおもちゃ博物館 大人 600円 中高生 400円 小学生 300円
2館共通セット券 大人 1000円 中高生 700円 小学生 500円

- 町内循環バス「風越公園」バス停より徒歩5分
- 軽井沢駅北口より直通シャトルバス運行あり(7/14(土)～9/24(月))の毎日運行※詳細はホームページをご覧ください

総合インフォメーション(軽井沢絵本の森美術館内)

〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町風越公園 TEL.0267-48-3340 FAX.0267-48-2006
URL <http://www.museen.org> E-mail info@museen.org